

第85期中間報告書

(2020年4月1日から2020年9月30日まで)

株式会社チノ

証券コード：6850

ごあいさつ

株主の皆様には、平素より当社グループに対する格別のご高配を賜り、心から御礼申し上げます。

ここに第85期（2021年3月期）上半期における事業の概況についてご報告いたします。

今年度上半期は、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により、経済の停滞が長期化する中、中国など一部で持ち直しの動きが見られましたが、新型コロナ問題の収束の目途が立たず、先行きが極めて不透明なまま推移しました。

こうした事業環境の中で、当社グループは、引き続き、経営ビジョンの実現に向け、お客様のニーズに対して、独自の計装技術の創出に情熱を持って取り組みながら付加価値の高い製品・ソリューションを提供し、産業の発展と持続的な社会の実現に貢献してまいります。

今後とも変わらぬご愛顧とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役 社長執行役員
豊田 三喜男

◆わたしたちが目指す企業像

経営理念

特長

信頼

連帯

チノグループは、「特長・信頼・連帯」を軸に、
計測・制御・監視技術の限界に挑戦し、
産業の発展とより良い明日の社会の実現に貢献する。

経営ビジョンと経営スローガン

- 温度ソリューションにおいて、グローバルナンバーワンを目指す
- 現場に密着したエンジニアリング活動により、お客様に感動される企業を目指す
- 全てのステークホルダーを尊重し、企業価値の向上と持続的成長を目指す

当上半期の業績について

当上半期の経済環境は、以前から続く米中貿易摩擦の影響に加え、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大の影響により、世界経済、日本経済ともに大きく悪化しました。足下では、停滞していた経済活動が徐々に再開に向かい、日本国内の景況感は緩やかに回復しつつあるものの、感染症の影響が長期化する中で、先行きは依然不透明な状況が続いています。

このような環境の中、今年度は3カ年の中期経営計画の最終年度にあたり、お客さまが現場で抱える課題・ニーズを把握し、迅速に解決するソリューション活動を強化し、経営ビジョンとして掲げた3つの目標の達成に向けた取り組みを推進しております。

当上半期の連結業績は、本年4月より明陽電機株式会社を連結子会社化したことによる売上高の増加はありまし

たが、主要顧客である自動車関連や電子部品関連向けにおいて設備投資に慎重な姿勢が継続し、受注高は10,367百万円（前年同期比3.6%減）、売上高は9,314百万円（同2.5%増）となりました。

損益面につきましては、営業利益99百万円（前年同期比13.1%減）、経常利益160百万円（同76.2%減）、また特別利益として明陽電機株式会社の連結子会社化に伴う「負ののれん発生益」557百万円を計上した結果、四半期純利益（親会社株主に帰属）536百万円（同10.5%減）となりました。

チノグループは、今後も市場ニーズに即応した付加価値の高い製品・システムの開発を積極的に進め、持続的成長と企業価値の向上に努めてまいります。

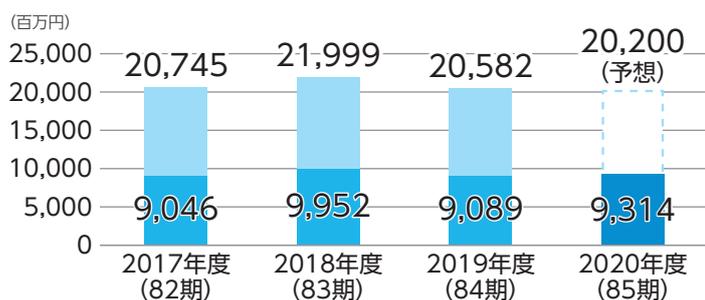
連結財務ハイライト

◆連結財務データ

■通期 ■上半期

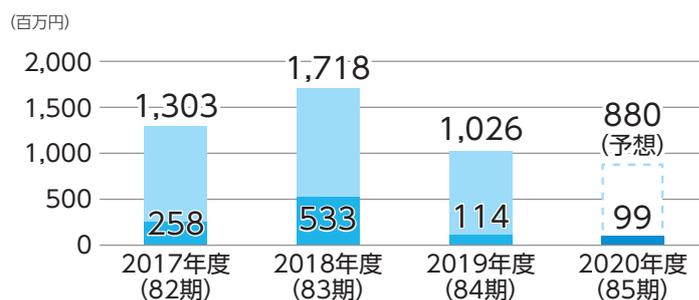
売上高

9,314百万円（前年同期比 2.5%増）



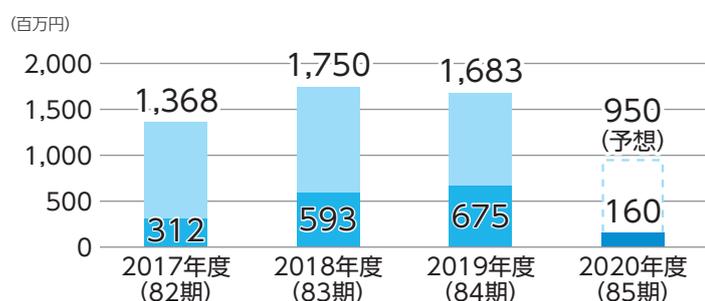
営業利益

99百万円（前年同期比 13.1%減）



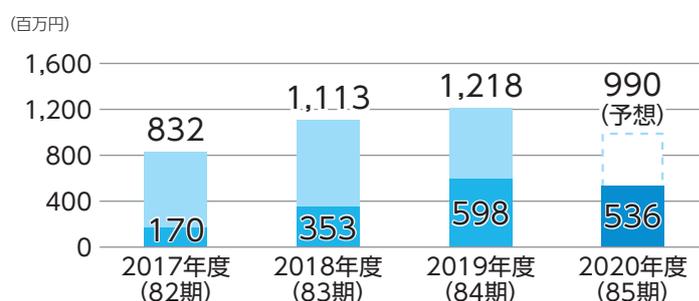
経常利益

160百万円（前年同期比 76.2%減）



四半期純利益（親会社株主に帰属）

536百万円（前年同期比 10.5%減）



◆セグメント別の業績

① 計測制御機器

売上高 **3,216**百万円
(246百万円 減) (前年同期比 7.1% 減)

③ センサ

売上高 **3,067**百万円
(991百万円 増) (前年同期比 47.8% 増)

② 計装システム

売上高 **2,631**百万円
(496百万円 減) (前年同期比 15.9% 減)

④ その他（修理・サービス等）

売上高 **397**百万円
(24百万円 減) (前年同期比 5.8% 減)

連結財務情報

◆連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	2020年 3月末	2020年 9月末
流動資産	17,421	18,733
現預金	4,650	6,152
売掛債権	7,327	6,328
棚卸資産	4,992	5,991
その他	450	261
固定資産	9,286	9,484
有形固定資産	4,757	5,748
無形固定資産	327	312
投資その他の資産	4,200	3,424
資産合計	26,708	28,218

科目	2020年 3月末	2020年 9月末
流動負債	7,063	6,598
仕入債務	3,850	3,392
短期借入金	1,574	1,673
その他	1,638	1,531
固定負債	3,326	3,251
長期借入金	1,260	1,115
その他	2,066	2,136
純資産	16,318	18,369
株主資本	15,500	15,647
その他の包括利益累計額	▲ 123	▲ 16
非支配株主持分	941	2,738
負債純資産合計	26,708	28,218

◆連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	2019年度 上半期	2020年度 上半期
売上高	9,089	9,314
売上総利益	2,764	2,625
営業利益	114	99
経常利益	675	160
四半期純利益 (親会社株主に帰属)	598	536

◆連結CF計算書

(単位：百万円)

科目	2019年度 上半期	2020年度 上半期
営業CF	435	945
投資CF	▲ 890	261
財務CF	▲ 1,175	▲ 767

トピックス

明陽電機株式会社を連結子会社化（2020年4月）

2020年4月に明陽電機株式会社（以下「明陽電機」）の株式を追加取得し（同社の発行済株式総数の議決権所有割合53.58%を保有）、同社は、当社の連結子会社となりました。

明陽電機は1948年設立の船舶用センサ・機器専門メーカーであり、世界9カ国の船用規格を有して事業を展開するとともに防衛用需要を獲得し、安定的な売上と高収益性を確保しております。

明陽電機の子会社化により、ICT化が進む船舶用市場へ当社計測制御機器・センサ全般の拡販を一層強化するとともに、同社が培ってきた高耐震・高温耐久性の技術や高信頼性を陸上の産業分野に活かすことによって当社グループの事業拡大を目指します。

[会社概要]

所在地	静岡県静岡市
資本金	45百万円
出資比率	53.58%
事業内容	船舶エンジン用温度センサ、各種船舶搭載機器等の設計、製造、販売



新製品情報

壁取付形温湿度計（本質安全防爆）HN-E8シリーズを販売

2020年6月に、本質安全防爆で壁取付形の温湿度計（爆発性雰囲気で使用可能）の販売を開始しました。

化学・製薬・半導体・フィルム等のお客様からのご要望による製品化となります。

特長

- ・本質安全防爆構造の温湿度計
- ・静電容量式湿度センサで安定した測定を実現
- ・小さなセンサユニットにより狭小空間でも測定可能

導入例

爆発性雰囲気における精密空調等でご活用いただけます。



